2026年度春期国際センター海外インターンシップ 募集要項（案）

1 募集する派遣先

プログラム実施機関	募集定員	プログラム実施期間（予定）	プログラム参加費	諸経費（※1）（渡航費・宿泊費・食費除く）	経済支援
マレーシア エプソム カレッジ （Epsom College in Malaysia）	4 名程度	2027 年 2 月 22 日 ～2027 年 3 月 19 日	0円	約1．5万円	0円

※1費用はあくまで概算であり、上記の費用に加え、必要となる査証の取得費用がかかる場合がある。

◇ 派遣先について、国際情勢の悪化、疫病、自然災害、大規模な事故等の不測事態が発生したり、派遣機関の事情によりプログラムの提供が困難となったりする場合には、オンラインプログラムへの切替えやプログラムの中止を決定することがある。
◇ 上記の記載は予定期間となり、日程は変更されることがある。渡航日／帰国日は原則としてプログラム実施期間開始前日または前々日／プログラム終了翌日となる。追って確定される。

2 応募説明会

概要及び応募手続きについて説明を行う

日程（予定）	時間	説明会参加リンク
10月5日（月）	12:10～12:50	https://teams.microsoft.com/meet/46415015221102?p=brstkyecoI7rR3lf2f

3 応募にかかる手続き

（1） 応募資格

以下、①プログラム応募資格の全項目および派遣先の応募資格の全項目を満たしていること。

① プログラム応募資格

ア. 本学学部または大学院の正規課程に在学する学生（休学者を除く）であること。
イ. インターンシップ開始時に本学の**学部 3 年生以上**であること。
ウ. 英語能力は**TOEIC600点**以上を目安とし、国際交流に関心があること。
エ. 将来的に異なる文化的背景を持つ者同士が協働する環境での就業を希望していること。

② 派遣先応募資格

ア. グローバルな教育環境で、英語力や自身の専門性を活かしながら活躍したい学生。
イ. 将来的に、イベントの企画・運営に携わりたい学生。
ウ. 子どもと関わる仕事に就きたい学生。

≪留意事項≫

エプソム カレッジでのインターンシッププログラム参加にあたり、学校認定機関である COBIS（Council of British International Schools） の規定に基づき、エプソム カレッジから犯罪経歴の有無に関する身元調査を求められる

場合がある。この点について理解し、承諾のうえで、応募すること。

（2） 応募受付期間（Form での応募受付）

9月10日（木）～10月8日（木）12:00（正午）※厳守

（3） 応募方法

応募希望者は、以下の Web システムにアクセス（TMU IDでログイン）し、必要事項を入力し、
同意書等の応募書類をアップロードの上、応募受付期間内に送信すること。

URL: https://forms.cloud.microsoft/r/UUAyVGy6SA

応募書類の各様式を含む募集要項は、kibaco「海外留学協定校情報」及び国際センター・国際課ホームページの”インターンシップ”のページからダウンロードすることができる。
URL: https://www.ic.tmu.ac.jp/study_overseas/internship.html#1

応募書類	注意事項
1. 証明写真	本証明写真は、査証申請時にも使用される予定である。 以下規定に従い、提出を行うこと。 縦 5.0 cm × 横 3.5 cm, 解像度：99 × 142 pixels, データ容量：20 kb 以内 ファイル形式：JPG または JPEG 形式, 背景色：水色
2. 授業時間割表 （2026年度後期） 【様式1】	2026年度後期の時間割を記入すること。本時間割表をもとに、選考日程を決定する。本時間割表にて申請がなかった用件による選考日程の調整は、やむを得ない事由を除き不可となるため、注意すること。
3. 同意書 【様式2】	各項目をよく読み、全ての項目に同意ができることを確認してから署名すること。 保証人は、入学時に申請した人物と同じ人物とすること。
4. 健康状況申告書 【様式3】	各項目の記入及び項目へのチェックをして提出すること。渡航にあたり健康上不安がある場合等には事前に医師に相談、確認のうえ応募すること。 （万一、提出された健康状況申告書に重大な不安要素等がある際には決定取消となる場合もあり、その時点で払込済の旅費その他に発生する旅行代金のキャンセル料等は学生の自己負担となる）。
5. 志望理由書	志望動機及び研修計画を述べること（800 ～ 1000 字以内）。 【書式】 Word の「ページレイアウト」タブ中の原稿用紙設定で「マス目付き原稿用紙」を選択し、以下を指定。 ・文字数 × 行数 ＝ 20 × 20 ・用紙サイズ ＝ A4 ・印刷の向き ＝ 縦
6. 成績通知書	所属する課程（学部・博士前期・博士後期）の 2026年度前期までの全ての成績を含んでいること。「CAMPUS SQUARE for WEB」の「成績通知書照会」より出力し、提出すること。
7. 学生証の写し	表面のみ
8. 語学能力証明書の写し	各種語学テストのスコアを持っている場合は、提出すること。

9. パスポートデータ	**パスポートデータ**（パスポート所有者のみ） パスポートの全ページのカラーPDF データファイル（表紙と裏表紙も含め、全ページを 1 ファイルに収めて提出すること）。 有効期限が 2027 年 9月以降（必要残存期間：入国時 6 カ月以上）になっているか、かつ、最低 6 ページ以上の空白のページがあるか確認すること。 **※パスポート未取得、上記条件に合うパスポートを所持していない場合** パスポートを所有していない、所持しているパスポートの有効期限または空白ページが上述の日程、ページ数より少ない場合は、事前に国際課に相談すること。

※上記に加え、査証手続き等のため、追加の提出書類が必要となる可能性がある。提出を求められた場合には、指定期日までに速やかに提出を行うこと。

（4） 応募書類入力及び提出にかかる注意

① 本募集要項の記載内容を全て確認の上、応募を行うこと。

② 今回提出する情報は、派遣先機関への申込手続き等にも使用される。各自、自分の回答を確認できるよう、応募フォームの入力後、必ず回答をダウンロードしておくこと。
またやむを得ず、提出した応募情報を訂正する場合は、intlintern@jmj.tmu.ac.jp まで連絡すること。

（5） 派遣学生の決定

1次選考（書類選考）及び 2 次選考（面接試験）により派遣学生を決定する。

① 1 次選考
提出書類に基づき選考を行う。後日選考結果とともに、2次選考の実施URLと開始時間を通知する。
なお、指定された面接試験時間の変更はできない。

② 2 次選考
1次選考通過者に対し、**2026年10月１３日（火）～10月１５日（木）**に**対面もしくはオンライン**にて実施する。

（6） 選考結果の通知

1次選考 応募者全員に**10月９日（金）**までにeメールにて結果を通知する。
2次選考 1次選考合格者に**10月２７日（火）**までにeメールにて結果を通知する。

（7）履修登録・単位認定 本プログラム参加者は、全学共通科目のキャリア教育科目「海外短期キャリア実習」（2単位）を履修することができ る。単位申請・認定に係る詳細は、合格後のオリエンテーションにて案内がある。

（8） 派遣学生決定後の予定

（以下、全て予定。具体的な日時・期日については、別途通知する）

日程	時間	内容	実施形態（予定）
11月	未定	第 1 回オリエンテーション	対面
11月～12月	12:05～12:55	異文化理解講座	オンライン
1月上旬	12:05～12:55	外務省特別講演会（危機管理説明会）	オンライン
1月下旬	12:05～12:55	第 2 回オリエンテーション	オンライン
2 月・3 月	インターンシップ実施（各派遣期間参照）		

3月下旬	各自	派遣報告書及びアンケート提出 （プログラム終了後、2 週間以内）	e メール
3月下旬	12:05～12:55	フィードバックミーティング	オンライン

（9）応募にあたっての注意

① 費用は、参加学生数の増減、為替レートの変動等により変更される場合がある。

② 本プログラムは春季休業中の日程となるが、参加学生は、プログラムの実施期間が、授業や試験などの自身の学事日程に重なることがない様によく確認すること。

③ 応募者は、保証人の同意を得たうえで同意書を提出すること。

④ 応募資格について確認が必要な場合は、事前に海外留学相談室または国際課に相談すること。

※【障がい等を有する応募希望者の事前相談】

本海外インターンシップに応募を希望する者で、障がいを有する等、プログラム参加にあたり特別な配慮を必要とする学生は、応募前にできるだけ早く国際課（南大沢キャンパス）に相談すること。応募書類提出後の相談には応じることができないため、必ず事前に申し出ること。

※【日本国籍を有しない応募希望者等の事前相談】

本海外インターンシップに応募を志願する者で、日本国籍を有しない、又は二重国籍を有する等の学生は、査証（ビザ）の発給に関し特段の配慮を要する場合があり、応募前にできるだけ早く国際課(南大沢キャンパス)に相談すること。

⑤ 応募者は、派遣学生に決定後は辞退できない。現地派遣プログラムがオンラインプログラムに切り替わった場合も同様とする。

⑥ 本プログラムについては、国際情勢の悪化、疫病、自然災害、大規模な事故等の不測事態の発生または治安の悪化や危険情報の更新等により、プログラム前またはプログラム中に、中止（途中帰国）を決定する場合がある。時期によっては、既に支払が発生している費用について、返金ができない可能性があることを理解した上で応募すること。また、万一の際は大学の決定及び指示に従うこと。

⑦ 国費外国人留学生及び東京グローバルパートナー奨学金プログラムにて受入中の外国人留学生は応募できない。

⑧ 過去に本学が実施した海外短期研修（春期・夏期）及び国際センター海外インターンシップに参加した学生は、派遣学生の選考に於いて優先順位が下がる場合がある。

⑨ 2026年度春期海外短期研修との併願はできない。

⑩ 派遣学生は、病気・事故・事件等の万一の場合に備え、派遣全期間（自宅出発日から帰宅日まで）について、本学の指定する保険会社及び補償内容の「海外旅行保険」と、本学の指定する「海外危機管理システム」に加入しなければならない。

⑪ インターンシップ受入先から報酬は支給されない。

⑫ 参加学生は、以下、全ての条件を満たすこと。全ての条件を満たさない場合、プログラム参加決定の取り消しや経済支援（※対象者のみ）の決定取り消しとなる場合がある。

（ア）全ての説明会やオリエンテーション等への出席
（イ）やむを得ない事由がある場合を除く、インターンシップ先での職務履行
（ウ）帰国後に実施するフィードバックミーティングへの出席
（エ）派遣報告書及びアンケートの提出

【問合せ先】
国際課留学生交流係 海外インターンシップ担当
（南大沢キャンパス 国際交流会館 1 階）
Email: intlintern@jmj.tmu.ac.jp
月～金　9:00-17:00（12:30-13:30 を除く）

Epsom College in Malaysia	
派遣先	マレーシア エプソム カレッジ Persiaran Kolej,71760 Bandar Enstek, Negeri Sembilan Darul Khusus, Malaysia
目的	海外におけるインターンシップ体験を通じ、外国語によるコミュニケーション能力を磨き、異文化適応能力の習得と国際的視野の拡大を目的とする。
概要	マレーシアのネゲリ・センビラン州にある K12 の全日制および全寮制の共学校である。イギリスのエプソムカレッジの唯一の国際キャンパスであり、200年近くの歴史を持つアカデミックな卓越性を礎とした「将来に備えた」カリキュラムを提供している。テニス、ゴルフ、フットボール界でそれぞれ有名なアカデミーと協同で、キャンパス内に三つのスポーツアカデミーを設置し、国内外からの参加者を集めた短期集中コース等も提供している。
従事する業務	インターンシップ生は、担当教員やスタッフの指導の下に、教育プログラムの運営補助を行う。日本人の生徒も在籍しているため、日本語でのサポートも行う可能性がある。
宿泊施設	学生寮（Epsom College内）
プログラム費用概算	参加費：0円 諸経費：約1．5万円 （海外保険料・危機管理サービス会費等。往復航空券、寮宿泊費、エプソム カレッジの食堂における3食分の食費は、エプソム カレッジが負担） その他、必要となる査証の取得費用がかかる場合がある。
経済支援	なし ※ p.4⑼⑫は遵守すること
備考	エプソム カレッジでのインターンシッププログラム参加にあたり、学校認定機関であるCOBIS（Council of British International Schools） の規定に基づき、エプソム カレッジから犯罪経歴の有無に関する身元調査を求められる場合がある。この点について理解し、承諾のうえで、応募すること。

【様式 1】

授業時間割表

【2026年度 後期】

学修番号:＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 氏名:＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

時限／曜日	月	火	水	木	金
1 時限 (8:50-10:20)					
2 時限 (10:30-12:00)					
3 時限 (13:00-14:30)					
4 時限 (14:40-16:10)					
5 時限 (16:20-17:50)					
6 時限 (18:00-19:30)					
【その他、授業時間以外において調整が必要となる用件があれば記入】					

【注意事項】
本時間割表をもとに、選考日程を決定する。
本時間割表にて申請がなかった用件による選考日程の調整は、やむを得ない事由を除き不可となる。調整が必要な用件がある場合には、必ずその他欄に全て記載すること。

【様式 2】

同 意 書

東京都立大学 学長 殿

私は、以下の事項 A～C について内容を十分に理解し、同意した上で 2026年度春期国際センター海外インターンシップに応募いたします。

2026年　　月　　日

学修番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 学生氏名（自署）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

保証人は本同意書内の記載事項に同意し、また学生本人が同意事項を遵守することを保証いたします。

保証人氏名（自署）　　（学生との関係：　　）

＜事項 A： 参加申込書提出前に特に留意すべきこと＞

1. 参加申込者及び保証人は、共に募集要項を熟読し理解した上で参加申し込みを行うこと。
2. 参加学生の決定は、本学が定める方法により本学が行う。
3. 応募者は、国際センター海外インターンシップに係る費用について十分理解し、保証人等の経済的負担者の了解を事前に得た上で参加申込を行うこと。また、費用は定められた期日までに支払うこと。
4. 応募者は、参加学生に決定後は原則として辞退出来ない。現地派遣研修がオンライン研修に切り替えとなった場合も同様とする。
5. 参加学生としての責務を怠った、または参加学生として適当でないと学長が認めた場合、プログラムへの参加決定や経済支援金の支給を取り消す場合がある。この場合、既に支払った旅費等については払い戻し不可となることがある。
6. 参加学生は、本学の研修運営、広報等の情報共有のため、研修中の学修や生活情報を本学へ提供し、報告書、報告会及びホームページ等に於いて自身の体験を伝える等の協力をすること。
7. 現地派遣研修の場合、本学は、研修実施及び緊急時の対応に必要な範囲内で研

修先や宿泊先、運送機関、在外公館、保険会社、危機管理支援サービス会社等へ個人情報を提供する場合がある。

８．派遣決定から研修修了までの各時点において、渡航先国または日本の方針により必要となる手続き等については各自で行うこと（費用本人負担）。またその手続きや必要書類提出の遅れ、未提出等により発生するキャンセル料等についても自己負担となる。

９．危機管理及び感染症対策を怠らず参加する意志をもち、研修に参加することができる。

＜事項 B： 参加決定後からプログラム開始までに特に留意すべきこと＞

1. 出発前から十分な健康管理を行い、既往症等がある場合は、医師の判断に従うこと。
2. 国際センター海外インターンシップ派遣にあたり、出席が義務付けられているオリエンテーションや説明会等には、全て出席すること。欠席は、原則として、正規授業への出席の場合以外認められない。
3. オリエンテーション等で説明される、研修参加に必要な諸手続き（研修先に提出する各種書類の作成、パスポート及びビザの取得等）は、自らの責任に於いて行うこと。
4. やむを得ない事由により、プログラムへの途中参加や参加のキャンセル等が発生した場合であっても、原則払い戻しは不可となる。
5. 研修先が所在する国や地域の治安の悪化、疫病、自然災害、大規模な事故等不測の事態が生じた場合、本学が研修の中止、または帰国を決定することがあるので、これ等の事態が生じ得ることを理解し、万一の際は本学の指示に従うこと。
6. 上記事項 5.等の大学の関与し得ない事由により、留学中止・延期・帰国が決定された場合の追加費用については学生本人又は保証人の負担となることを承諾すること。

＜事項 C： プログラム開始後に特に留意すべきこと＞

1. 研修中は、本学の学生として責任ある行動をし、研修先での業務に精力的に取り組むこと。
2. 研修中は、滞在国の法令、研修先の規則、及び本学の諸規則を遵守するとともに、研修先の教員や事務担当者等の指示に従い、滞在国の公序良俗に反することのないように注意すること。
3. 国際情勢の悪化、疫病、自然災害、大規模な事故等の不測事態の発生または治安の悪化や危険情報の更新等により、研修前または研修中に、中止（途中帰国）を決定する場合があり、既に支払が発生している費用については、返金ができない可能性があることを理解し、万一の際は大学の決定及び指示に従うことができる。
4. 研修中は、本学が指定する宿泊先又は本学の了承を得た宿泊先に滞在し、本学の了承無しに個人行動は行わないこと。また、第三国への渡航は行わないこと。さらに、研修中は、いかなる場合も車両（自転車を除く）の運転は行わないこと。
5. 研修終了後は速やかに帰国し、期限までに国際センター海外インターンシップ報告書とアンケートを提出すること。また、帰国報告会に出席すること。

6. 派遣学生は、本学の研修運営、広報、危機管理等の情報共有のため、研修中の学修や生活情報を本学へ提供し、報告書、報告会及びホームページ等に於いて自身の体験を伝える等の協力をすること。
7. 本研修は長期休業中の日程となるため、次学期の授業開始日及びガイダンス等の日程を確認する。また、入国条件や検疫体制、水際対策等の変更により、隔離等が発生する可能性を考慮し、授業等を欠席せざるを得ない場合があることを理解すること。

【健康状況申告書】

【様式 3】

現在の健康状態について、以下のQ1～Q4の項目のa.またはb.に〇印をつけ、該当するところにはできるだけ詳しくご記入いただき、下部「申告内容」欄にご署名の上応募書類とともに提出をお願いします。

※下記の情報は、今回の海外渡航における参加希望者の健康状態の確認のためにのみ使用し、それ以外の目的では使用しません。

Q1： 現在医療機関に通っているケガや病気がありますか。

a. ない　　b. ある

ある の場合、いつ（　　年　　月頃）から

疾患名　（　　）

Q2 過去3年の間に大きなケガや病気、手術をしたことがありますか。

a. ない　　b. ある

ある の場合、いつ（　　年　　月頃）

疾患名　（　　）

Q3 現在医師による運動や行動の制限がありますか。

a. ない　　b. ある

ある の場合、 内容（　　）

Q4 その他、健康状態において留意すべき点、もしくは気になる点はありますか。

a. ない　　b. ある

（b.ある の場合、以下に内容を記載）

申告内容： 私は、海外渡航を伴う『2026年度春期海外インターンシップ』への参加にふさわしい身体状況にあることを申告します。

年　　月　　日

参加申込者 氏名（自署）

保証人 氏名（自署）

※服用している薬がある場合は、医師から１か月分を処方してもらう、研修先の医師が処方できるか確認する等、自分で準備すること